

○ 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に向けてのアンケート調査等一覧

第3回 市川市社会福祉審議会
令和元年12月26日(木) 資料2-3

	調査の種類	対象	調査人数	母集団概数	抽出方法	主な状態像	調査目的	設問項目	設問数	実施時期・方法	
国調査 (一部市独自設問)	1	一般高齢者向け調査	高齢者(65歳以上)一般	1,000人	8.5万人	市内在住の65歳以上の介護認定等を受けていない方から無作為抽出	・要介護認定等を受けていない高齢者	1. 要介護リスクおよび社会参加状況(一見見える化システム登録・計画指標) 2. 医療に関する実態・意向等把握 3. 住まいに関する実態・意向等把握 4. 担い手としての実態・意向等把握 5. その他高齢社会課題への意向等把握 6. 市の高齢者施策等への意見把握	①【国】介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 ②医療関連 ③住まい関連 ④就労等関連 ⑤免許返納、認知症予防、今後の生活の意向等 ⑥期待する施策、自由記載	各75問程度	12月末郵送 ～1月末回収 (予定)
	2	要支援者向け調査	要支援認定者・事業対象者(第2号被保険者含む)	1,000人	4,500人	市内在住の要支援認定者及び介護予防・日常生活支援総合事業対象者から無作為抽出	・要支援1・2の認定者 ・総合事業対象者 (サービス利用者及び未利用者)	1. 要介護リスクおよび社会参加状況(一見見える化システム登録・計画指標) 2. 医療に関する実態・意向等把握 3. 住まいに関する実態・意向等把握 4. 予防サービス等(未)利用者の意見把握 5. その他高齢社会課題への意向等把握 6. 市の高齢者施策等への意見把握	①【国】介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 ②医療関連 ③住まい関連 ④サービス満足度・未利用の理由等 ⑤認知症予防、今後の生活の意向等 ⑥期待する施策、自由記載		
	3	要介護者向け調査	要介護認定者(第2号被保険者含む)	1,000人	1.3万人	市内在住の要介護認定者から無作為抽出	・要介護1～5の認定者 (サービス利用者及び未利用者)	1. 重度化リスクおよび社会参加状況(一計画指標) 2. 医療に関する実態・意向等把握 3. 住まいに関する実態・意向等把握 4. 介護サービス(未)利用者の意見把握 5. その他高齢社会課題への意向等把握 6. 市の高齢者施策等への意見把握	①【国】介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 ②医療関連 ③住まい関連 ④サービス満足度・未利用の理由等 ⑤認知症予防、今後の生活の意向等 ⑥期待する施策、自由記載		
	4	在宅介護実態調査	在宅で生活している要支援・要介護認定者のうち、更新等に伴う認定調査を受ける方	536人	1.7万人	協力を得られた在宅介護支援事業所の認定調査票の配布・回収に併せて実施	在宅サービスを受給している ・要介護認定者 ・要支援認定者	要支援・要介護者の在宅生活の継続と介護者の就労継続に必要な支援の把握	【国】在宅介護実態調査 家族等の介護の有無、介護者の就労制約の実態や意識、家族等が不安に感じている介護、施設等入所希望等	19問 +認定調査項目と紐づけて分析	認定調査に併せて 在宅介護支援員により 配布・回収
	5	介護事業所向け調査【新規】	市内事業所 ①在宅介護支援事業所 ②施設・サ高住等 ③ヘルパー等が所属する介護サービス事業所等	①104 ②84 ③335	同左	抽出無	-	今後の介護サービスの提供体制を確保し、介護サービスの質を向上するため、在宅生活の継続に必要なサービスや、施設入退所の状況及び介護人材の実態を把握するもの。	【国】「ビジョン」を達成するためのサービス提供体制を検討するための各種実態把握調査」に市独自設問を追加	各調査 10～20問程度	11～12月 電子メールによる 提出
市独自調査等	6	認知症高齢者向け調査【新規】	高齢者及び認知症高齢者の介護者	1,000人	1.8万人(※1)	市内在住の65歳以上の ①要介護認定を受けている 600名 ②要介護認定を受けていない 400名 より無作為抽出	・認知症のない高齢者 ・認知症またはその疑いがある高齢者 ・認知症高齢者を介護している家族	1. 認知症の疑いがある高齢者の把握 2. 認知症に関する意識調査(高齢者・介護者) 3. 認知症高齢者の在宅生活に必要な支援やニーズの把握	認知症に関する認識や不安、相談や受診に関すること、地域の協力に関する意向、介護者の状況や意向、市に期待する施策、認知症介護を通じての意見等自由記載	35問程度	12月末郵送 ～1月末回収 (予定)
	7	一人暮らし高齢者・高齢者のみ世帯向け調査【新規】	①65歳以上の独居高齢者 ②75歳以上の高齢者のみ世帯の世帯員	1,000人	①3.0万人 ②3.2万人(※2)	住民基本台帳の情報に基づき、 ①65歳以上の単独世帯 ②75歳以上のみで構成される2人以上の世帯(夫婦・きょうだい・親子等) より無作為抽出	・独居高齢者 ・75歳以上のみで構成される世帯(夫婦・きょうだい・親子等)	1. 実質的に独居である世帯や高齢者のみから構成される世帯の数を推計するデータとして 2. 生活上のリスクが高いと考えられる世帯の実態把握と対応策への意向等	家族の状況や同居・近居等の実態、近所との付き合い、健康状態、住まいの意向、日常や災害時の不安、見守りに関する意向、終活等に関する意識、市の高齢者施策等についての意見等自由記載	35問程度	
	8	e-モニター調査【新規】	e-モニター登録者	登録者 約7,000人	49万人	希望者による回答 回答数(見込) 数百～1,200人程度	・一般市民	高齢社会の課題に関する若年層の意向や実態の把握	就労・地域活動等への参加意向、外出手段、介護、認知症、終活等に関する意識等	20問程度	1月下旬 (予定)
	9	健康とくらしの調査【新規】	高齢者(65歳以上)一般	9,300人	8.5万人	市内在住の65歳以上の介護認定等を受けていない方から無作為抽出	・要介護認定等を受けていない高齢者	市内の地域ごとに高齢者の健康状態や生活習慣、社会参加状況等を把握	・【国】介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 ・その他健康状態や生活習慣等に関する設問等	基本:120問程度 各オプション :10～20問程度	1月(予定)

※1 認知症有病率に基づく認知症高齢者の推計(令和2年度)より

※2 住民基本台帳より①世帯員が1名の高齢者世帯を抽出 ②「75歳未満」の者がいない2名以上で構成されている世帯の高齢者を抽出